

2016年11月21日

良質なお茶の産地である奈良県大和高原地帯で**無農薬・無肥料**により栽培した三年晩茶を素材のチカラをそのまま活かす“**凍結粉碎技術**”により加工した粉末茶

『**ちょう明茶**』

12月1日(木)から全国のドラッグストア、調剤薬局で発売

11月22日(火)から自社通販サイトで先行受付

株式会社テイコク製薬社（本社：大阪市港区 代表取締役：畠山兼一郎）は、奈良県の大和高原地帯で**無農薬・無肥料**により栽培した三年晩茶を“凍結粉碎技術”によって粉末状にした粉末茶『**ちょう明茶**』を、12月1日(木)から全国のドラッグストアおよび調剤薬局で発売します。

また自社の通販サイトでは、**通販専用の「7日間トライアル商品」**も含め11月22日(火)から**先行受付**を開始します。

【製品特徴】

- 『**ちょう明茶**』の原料である三年晩茶は、約1200年前に空海が日本にお茶を伝えたと言われる大和茶発祥の地、奈良県の大和高原に位置する宇陀市にある約5000㎡の自社農園で、**農薬や肥料を一切使わない自然農法**により栽培しました。
- 奈良県の大和高原地帯は、高冷地で昼夜の温度差が大きく、しばしば山や川から霧が発生するなど、良質なお茶が生育する条件が揃った地域です。
- 三年晩茶『**ちょう明茶**』は、新芽だけを摘み取る一般的な煎茶や番茶とは違い、通常1年周期のところ3年以上かけて3メートル以上の高さにまで成長させた茶樹を、晩秋から冬にかけて根元からすべて刈り取り、**葉だけでなく枝や茎などを丸ごと利用し、石油やガスを使わず100%薪火で香ばしく焙煎して約半年間ねかせた後、さらに薪火で焙煎して仕上げました。**
- 焙煎して仕上げた三年晩茶『**ちょう明茶**』は、**マイナス196℃の液体窒素を利用して一瞬で凍結・粉碎する“凍結粉碎技術”**により、粉碎熱による素材へのダメージを防ぐことで、香りや味の成分など素材の持つ本来のチカラを活かしたまま、きめ細かな粉末状にしました。
- このようにしてできた『**ちょう明茶**』は**繊維量が76.9g/100gとゴボウの約1.3倍**です（日本食品分析センター調べ）。
- センナ成分不使用**です。妊婦の方から、お子さま、お年寄りの方まで、安心してお飲みいただけます。

【製品概要】

製品名	ちょう明茶
内容量	90g(1日2杯で約60日分)
参考想定価格	5,184円(税込)
発売日・発売チャンネル	12月1日(木):ドラッグストア、調剤薬局 11月22日(火):自社通販サイト(※)で先行受付
発売エリア	全 国
取扱上の注意	湯飲み茶碗に小さじ1杯分のお茶を入れ、適量の熱湯を注いでください。 沈殿物は自然の茶葉の成分です。 よくかき混ぜてすべてお飲みください。



※「ちょう明茶」通販サイトURL：<http://www.teikoku-drugstore.co.jp/products/choumeicha/>
「ちょう明茶」通販専用商品：「7日間トライアル商品」（1日2袋、計14袋入り）
参考想定価格500円（税・送料込）

※『ちょう明茶』の栽培地など【参考資料】



他の植物とお茶が共存する茶園



お茶の木を茎ごと使用



薪火を使って丁寧に焙煎

【会社概要】

社名	株式会社テイコク製薬社
所在地	大阪市港区弁天1丁目2-1 ORC200 オフィスタワー5階
代表者	代表取締役 畠山 兼一郎
創業	大正10年(1921年)
設立	昭和40年(1965年)3月1日
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ファーマシー事業 (直営店: 17店舗、ボランティア店: 2店舗) 医薬品・化粧品・機能性食品などの販売 完全予約制のダイエットカウンセリング ・調剤薬局事業 院外処方せんの取り扱い ・商品企画開発、販売
ホームページ	http://www.teikoku-drugstore.co.jp/